

西播

掲載写真の読み出し、記事、紙面のコピーは読者サポートセンターにて受け付けています(有料)

■姫路支社
 編集部 TEL:079-281-1125
 FAX:079-281-9277
 e-mail:himeji@kobe-np.co.jp

■たつの支局
 TEL:0791-62-0007
 FAX:0791-62-3164

■相生支局
 TEL:0791-22-0345
 FAX:0791-23-6414

■赤穂支局
 TEL:0791-42-2535
 FAX:0791-42-9450

■宍粟支局
 TEL:0790-62-0775
 FAX:0790-62-9800

■佐用支局
 TEL:0790-82-2459
 FAX:0790-82-2685

読者サポートセンター 月～土
 TEL:078-362-7056 (10:00～17:30)

授業で間伐に挑戦

千種の中高校生 杉の木切り倒す

宍粟市立千種中学3年生と県立千種高校2、3年生の計55人が18日、同市千種町黒土の山林で間伐体験に取り組んだ。森林組合員や住民らの指導を受けながら、杉の木を切り倒す作業に挑戦した。

中高連携授業の一環。地域産業の林業にふれ、環境問題を考えるとともに郷土愛を育むのが狙い。作業は危険を伴った。



倒す向きを考えながら作業する生徒＝宍粟市千種町黒土

め、しろう森林組合や西播磨県民局、地元住民らでつくる「千種林業研究会」のメンバーが指導に

当たった。生徒たちは間伐の必要性や手順について講義を受け、5班に分かれて山へ。木を倒す方向を考えながら、のこぎりで慎重に切っていた。木が倒れて地響きがするたびに

拍手と歓声を上げていた。千種高2年の岩屋浩二君(16)は「手作業で想像以上に疲れたけど、倒れる時は迫力があって気持ちいい」と汗をぬぐっていた。(安田英樹)